【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成21年8月27日(2009.8.27)

【公開番号】特開2006-346465(P2006-346465A)
【公開日】平成18年12月28日(2006.12.28)
【年通号数】公開・登録公報2006-051
【出願番号】特願2006-166631(P2006-166631)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　6/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　1/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　5/20　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　5/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　6/00　３５０Ｄ
Ｇ０６Ｔ　1/00　２９０Ａ
Ｇ０６Ｔ　5/20　Ａ
Ｇ０６Ｔ　5/00　３００

【手続補正書】
【提出日】平成21年7月14日(2009.7.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
胸部画像における境界を検出する方法であって、
差分画像を獲得するために、前記胸部画像の隣接画素のグレイレベル差を計算するステップと、
ノイズを低減しターゲットを強調するために、少なくとも１つのフィルタにより前記差分画像をフィルタリングするステップと、
前記フィルタリングされた画像を２値化するステップと、
前記２値化により得られた２値化画像から高いグレイレベルを有する領域の外側エッジを取り出すステップと、
発見されるべき境界の特性に従って、前記外側エッジから前記境界を判定するステップとを備えることを特徴とする方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項３】
前記胸部画像の隣接画素のグレイレベル差を計算するステップは、
隣接画素のグレイレベル差を計算するための方向を、発見されるべき境界の、より明るい側からより暗い側へ向かう方向に決定するステップを含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１２

【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１２】
胸部画像における境界を検出する装置であって、
差分画像を獲得するために、前記胸部画像の隣接画素のグレイレベル差を計算する手段と、
ノイズを低減しターゲットを強調するために、前記差分画像をフィルタリングする手段と、
前記フィルタリングされた画像を２値化する手段と、
前記２値化により得られた２値化画像から高いグレイレベルを有する領域の外側エッジを取り出す手段と、
発見されるべき境界の特性に従って、前記外側エッジから境界を判定する手段とを備えることを特徴とする装置。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１３】
前記胸部画像の隣接画素のグレイレベル差を計算する手段は、
発見されるべき境界のどちらの側がより明るいかを判定する手段と、
隣接画素のグレイレベル差を計算するための方向を、発見されるべき境界の、より明るい側からより暗い側へ向かう方向に決定する手段とを備えることを特徴とする請求項１２に記載の装置。